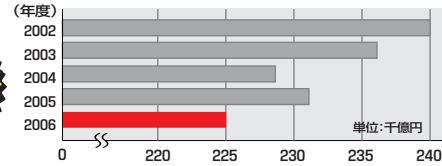
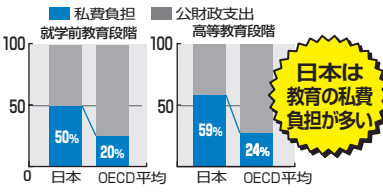


① 子どもたちのために!

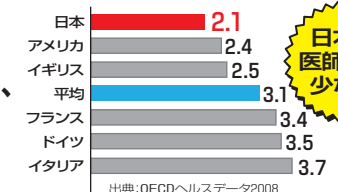
教育予算総額



一人当たりの教育負担費



人口1000人当たりの医師数



厳しい現実
毎年減り続ける教育予算

厳しい現実
不安な年金

日本は医師数が少ない

だから

**子どもを安心して
生み育てられる社会を!**

- 月額2万6千円(年間31万2千円)の「子ども手当」を中学卒業まで支給
- 出産時55万円の一時金を支給
- 公立高校の授業料を無償化(私立高校生には年12~24万円を助成)



そのために、今 政権交代 日本の経営改革

税金のムダづかいを徹底排除!

- 国の総予算207兆円を「生活第一」に全面組み替え
- 公務員の天下りを根絶! 特別会計、独立行政法人、公益法人の仕事を徹底見直し



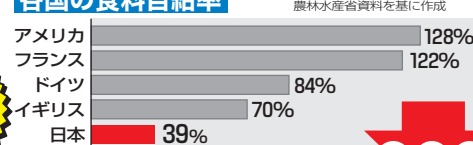
誰もが安心して暮らせる社会を!

- 「納めた保険料」「受け取る年金額」が確認できる「年金通帳」を加入者全員に交付し、信頼できる制度を確立
- 年金制度を一元化し、月額7万円の最低保障年金を実現
- 「後期高齢者医療制度」は廃止、医師の数を1.5倍に



③ 地域の元気のために!

各国の食料自給率



厳しい現実
低い日本の食料自給率

進まない地方分権

国の「ひもつき補助金」や国直轄事業に対する負担金で地方はがんじがらめ。地方分権は進んでいません。

だから

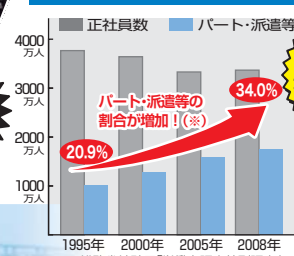
地域のことは地域が決める、活力ある社会を!

- 国の「ひもつき補助金」は廃止し、地方が自由に使える「一括交付金」に改めて自主財源を大幅増
- 農業の「戸別所得補償制度」の創設等による農林漁業の再生と食料自給率の向上
- 高速道路の段階的無料化で物流コスト、物価を引き下げ、地域と経済を活性化
- ガソリン税・軽油引取税等の**暫定税率を廃止して、2.5兆円の減税**



④ 国の健全な発展のために!

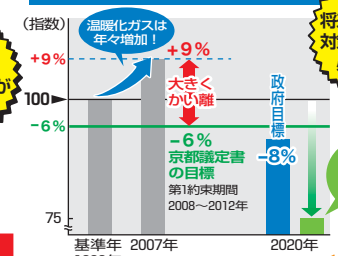
雇用形態別雇用者数の推移



厳しい現実

パート・派遣等の不安定雇用が増加

日本の温暖化ガス排出量の推移



将来のために対策の強化が必要です

だから

「人」を大切にしたい、持続的な社会を!

- 職業訓練期間中に月額最大10万円を支給する**求職者支援制度の創設**
- **中小企業の法人税率を18%から11%へ引き下げ**
- 2020年までに**温暖化ガスを25%削減(90年比)**する地球温暖化対策の強化



**ローカル
マニフェスト**
プラス
滋賀

住民の皆様の視点で、日本の財産である「琵琶湖の総合保全・再生」、県生活に悪影響を及ぼしかねない「造林公社問題」「RDエンジニアリング最終処分場問題(栗東)」などの解決に向けて取り組みます。

三日月大造の こだわり政策

- 環境と人に優しい公共交通の充実
- 障がい者への福祉と教育の充実
- 学校図書館の充実
- 生活を豊かにするための住宅政策の充実
- 鉄道等の日本の技術力を活かした外交の推進
- 戦没者の御遺骨収集と慰霊
- ...等